

広域行政調査特別委員会会議録

令和2年 7月29日(水)

午後 1時30分 開会

○中川健一委員長

ただいまから、広域行政調査特別委員会を開会します。

協議第1、調査事項についてを行います。

まず、レジュメの協議事項に入る前に、前回の委員会で決定した内容を確認したいと思います。別添資料がありますので、事務局から説明をお願いします。

石原義士担当書記

【資料に基づき説明】

中川健一委員長

ありがとうございます。

前回の委員会で宿題となっていた2つの案件については、別添配布資料一覧のうち資料⑦と資料⑩の資料です。また、資料⑩については、後ほど当局から補足説明していただきます。

【資料⑦について、委員長から補足説明】

次に、(1) 合併に関する県内視察について を行います。

次回の委員会では、西尾市に視察に行きたいと考えています。

別添資料として、西尾市・幡豆郡3町合併住民説明会資料を添付しましたのでご確認ください。

視察先として、西尾市を選定した理由は、県内では最も直近に合併していることと、仮に半田市が市町合併を行うとした場合に似通った事例になるのではないかと考えたからです。

【資料④について、委員長から補足説明】

以上のことをふまえ、8月27日(木)に西尾市へ件に視察に行きたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症の患者が急増した場合などについては、都度対応を考えていきたいと思いますが、現状では視察を行うという方向性でよろしいですか。

【「異議なし。」との声あり】

ありがとうございます。

次に、視察先への質問事項については別添資料⑤です。

委員長案としてお出ししましたので、追加意見等がありますか。

加藤美幸委員

「合併後、住民の意識調査を実施したか。合併による人口の増減はあったか。旧市町間で人口格差は生じていないか。」以上の点について質問を追加してください。

坂井美穂委員

「合併の審議会において、反対していた首長もいたとのことだが、どのような理由であったか。」という質問を追加してください

新美保博委員

「合併から約10年が経過し、合併前に見込んでいたメリットや効果、目標などは達成できたか。」という質問を追加してください。

山田清一委員

「市町合併により、公共施設の再配置はどのように進んだか。」という質問を追加してください。

中川健一委員長

ありがとうございます。

只今出た意見については、追加させていただきます。

また、その他に追加意見等ある方は、明日の正午までに事務局へご連絡いただければ、事前の質問事項に追加いたします。

締め切り以降の追加意見については、申し訳ありませんが視察当日に聞いていただくようお願いいたします。

また、別添資料⑧ですが、参考資料として配布させていただきますので、各自ご確認をお願いします。

次に、中核市に関する県外視察について を行います。

視察の候補日については、12月16日～17日を候補としています。

正副委員長の県外視察先の案としては、茨城県水戸市を第1候補地に、第2候補地としては山梨県甲府市です。いずれも一つの市を2日間かけ、一日目を市役所、2日目を保健所に伺って話を聞きたいと考えています。

先方への質問としては、中核市への移行方法と、中核市となったことのメリット・デメリットなどを聞いていきたいと考えています。

水戸市を選んだ理由としては、今年度合併したばかりであることと、仮に半田市が合併した場合を想定すると人口規模が近いことが挙げられます。

甲府市についても、昨年度中核市となっており、新鮮な話を聞くことができる点が候補とした理由です。

水戸市の状況については、資料を用意していますので、別添資料⑨をご覧ください。

【資料⑨について、委員長から説明】

これまでの話で質問等ある方はいますか。

久世孝宏委員

水戸市へ行って、中核市への移行方法とメリット・デメリットを聞くだけなら、このコロ

ナ禍において東京を通っていくというのは避けた方がよいのではないのでしょうか。この内容であれば県内で聞くことができると思いますし、視察先も中核市となってある程度時間が経過している方がよいのではないかと思います。

また、半田市の場合は、合併をしなければ中核市になれないと思うので、合併によって中核市となったところに視察に行くべきと考えます。

山田清一委員

コロナの状況については先のことが見えないため、仮に水戸市で調整したとしても直前に改めて調整する必要があるため、現状では正副委員長の案で調整を進めればよいのではないですか。

新美保博委員

コロナの問題と視察候補地の話は分けて考えなければいけないと思います。

コロナの影響で視察に行くことができるのかはさておき、視察候補地を種類分けすると、最近中核市となったところ。中核市になってある程度経過しているところ。合併により中核市となったところ。合併でない要件で中核市となったところ。以上の4種類があると思うので、それぞれの視察先を探してほしい。

その中で行ける所へ行くという手法しかないと思います。

【「休憩してください。」との声あり】

しばらく休憩します。

午後2時21分 休憩

午後2時33分 再開

中川健一委員長

休憩中に視察先について、話を詰めました。

第1案の水戸市については、コロナの影響で不安だという意見も出ています。

また、中核市になってある程度経過しているところを視察すべきという意見や、合併によって中核市になったところを見るべきという意見もありました。

いただいた意見をふまえ、正副委員長で視察候補地を調査して改めて提案いたします。

また「そもそも視察に行ってもよいのか」という点については、委員会として判断するのは難しいため、議会全体で決定してほしい旨を議長に申し入れます。

次に（3）一部事務組合に関する調査内容について を行います。

このことについては、前回の宿題がありまして、資料⑩について企画課から説明をお願いします。

大木康敬企画課長

【資料に基づき説明】

新美保博委員

知多南のごみ処理費用について、削減効果が大きすぎるのではないですか。
この中にごみの運搬費用は含まれていますか。

大木康敬企画課長

ごみ収集運搬と資源に係る費用が入っていない数字です。実際にはその金額が加算されることとなります。

久世孝宏委員

消防について、他市の状況をみると、半田の効果がそれほど効果が大いと思えませんが、この数字をどのように捉えていますか。

大木康敬企画課長

常滑や東海市と比べると削減できており、一定の効果はあると考えています。瀬戸市などと比べても総務管理費を含めると、効果があると考えています。

加藤美幸委員

今後、知多中に常滑市を入れる考えはありますか。

大木康敬企画課長

常滑市からそういった話が出てれば検討しますが、具体的な効果も確認しきれていない中、半田市から呼びかけることは考えていません。

中川健一委員長

他にありませんか。

ないようですので、質疑を終わります。

この件につきましては、今後どのように進めて行くか検討したいと思います。

ご意見はありますか。

新美保博委員

やはりこの資料では、確実な根拠資料とするには問題がありますし、この件は確実な調査ができないと思います。

石川英之委員

他市の状況を調べてもあまり意味はないと思います。例えば知多中の構成市町が単独で行った場合どうかというところを調べたほうが良いと考えますが可能ですか。

中川健一委員長

そろそろ1時間半経ちますので、一旦休憩します。

午後3時00分 休憩

中川健一委員長

委員会を再開します。

引き続き、一部事務組合の今後の調査についてを行います。

休憩前に石川委員から発言があった内容について回答をお願いします。

山田宰企画部長

総務管理費、人件費、消防車の配置など、現状では算出しようがない要素が多岐にあるため、ご要望の資料を作成することは難しいと考えています。そのため、今回のような資料を作成したものです。

坂井美穂委員

今回調べてもらった資料や前回の資料で一部事務組合のメリットはある程度把握できました。これ以上の調査は必要ないのではないかとはいえます。

伊藤正興委員

今回の資料がどこまで信憑性があるものと捉えていますか。

大木康敬企画課長

信憑性とまでは言えないと思いますが、一定の効果があることの証明ではあると考えています。

久世孝宏委員

この資料では思ったよりもメリットが少ないなと感じました。

今後はデメリットについて調査していくことで、今回把握できたメリットと比較してはどうでしょうか。

中川健一委員長

具体的なデメリットを提示していただくと今後の調査がしやすいと思います。

次回は久世委員からデメリットについてをまとめていただいたものを提出していただきたいと思います。

次に協議題（4）その他を行います。

次回の日程は、8月27日木曜日の午後、西尾市に県内視察に行きますので、ご予定くださいますようお願いいたします。

これを持ちまして、本日の委員会を閉会します。